

町民インタビュー



新しく教育委員に選任された
きくた みゆき
菊田美由紀 さん

[東結上村在住]

令和3年10月から、教育委員として活躍されている、菊田さんにお話を聞きました。(12月27日)

聞き手／石原 英一
 渡邊 裕
 岩田 讓
 坂 悟



—— 素敵なカバンですね。
菊田さん 手作りです。物作りが好きで、子どもの上履き入れをミシンで作ったことがきっかけで、今は服やカバンを作るまでになりました。

—— 教育委員としての理想があれば。

菊田さん 自分の意見だけではなく、周りの意見にもアンテナを張り、「これはいい!」、「ここはおかしいのでは?」と申し上げ、少しでもお役に立てれば、と思います。

—— 現在の教育に感じることは。

菊田さん 私の子どもが、毎日帰宅すると話を聞かせてくれるほど、全学年の子どもたちが交流する「縦割

り」、「夢会議」はいい活動です。小学校の自動手洗いも、コロナ禍の「夢会議」で提案されました。子どもの意見が言える場があることはいいなと思います。

—— 地域の中での子どもたちは。

菊田さん 学校内でのコミュニケーションを取るこ

とが増えた反面、地元の人に子どもへの頃は、知らない人にもあいさつし、いろいろなお話をしたりして、家に帰る頃には、その時もらった柿などでポケットがいっぱいになっていましたから、少し寂しい気もしました。

—— ICT教育はいかがですか。

菊田さん 個々の修学スピードに合わせた教育は大きな魅力です。情報モラルの問題はありますが、防

めに使わないのではなく、危ないこと、自分がされて嫌なことを教えながら使用していくのが良いと思います。

—— 安八町に対して。
菊田さん 住みやすい町です。結婚を機に町外から移住して15年になる夫も、この町に住んで本当に良かったと言っています。移住者が増え、様々な世代の交流が盛んになることを願っています。



毎月開催される定例会



趣味のミシンで小物作りを楽しむ菊田さん



表紙の題字「あんぱち」は

牧こども園ひまわり組
たかはしあ と む
高橋明司夢 さんの作品です

◆◆◆ 編集後記 ◆◆◆

昔は専門の役所もあり、現代の年中行事に影響を与えた説もあるからでしょう。「陰陽五行」は時折耳にします。それによれば今年「壬の寅」。「壬」は「厳冬」を、「寅」は「動」を意味し、春が来て草木が生まれる状態、つまり冬が厳しいほど春の芽吹きが生命力にあふれ、華々しく生まれるイメージらしい。この2年コロナ禍で、長い厳冬を過ごしたからこそ、今年の安八町の飛躍を期待し、活気をお届けする「議会だより」を目指します。

(石原 英一)

◆◆◆ 編集委員 ◆◆◆

委員長 石原 英一
副委員長 渡邊 裕
 委員 岩田 讓
 大平 悟

紙面の都合上、全議論を掲載できませんので、抜粋しています。
安八町議会のHPはこちら→



議会に関するご意見ご要望がありましたら、議会事務局までご一報ください。

TEL 議会事務局直通
0584-64-4931

FAX 0584-64-5011

E-mailでも受け付けています。
gikai@town.anpachi.gifu.jp